

産業建設委員会記録

令和4年1月24日（月）
10時37分～10時50分
全員協議会室

- 【委員】川上委員長、田畑副委員長
沖田委員、串崎委員、上野委員、布施委員、牛尾委員
【委員外議員】肥後議員、大谷議員、小川議員、西田議員
【議長団】笹田議長
【執行部】砂川副市長
（都市建設部）戸津川都市建設部長、邊建築住宅課長
（健康福祉部）龍河子育て支援課長
【事務局】近重書記
-

議題

- 1 議案第1号 工事請負契約の変更について（浜田市子育て世代包括支援センター建設に伴う建築主体工事） **【全会一致 可決】**

【議事の経過】

[10 時 37 分 開議]

川上委員長

ただいまから、産業建設委員会を開会する。出席委員は6名で定足数に達している。本日は牛尾委員が欠席である。

なお、発言する委員及び執行部はマイクに近づけて発言するように願います。

1. 議案第 1 号 工事請負契約の変更について（浜田市子育て世代包括支援センター建設に伴う建築主体工事）

川上委員長

執行部から補足説明があるか。

（ 「なし」という声あり ）

では質疑を行う。委員から質疑はあるか。

布施委員

この工事、変更前と変更後で約2400万円アップしている。先ほど本会議場で部長が、木材の高騰ということで、ウッドショックのことを言われた。これは令和2年4月ごろから輸入材が上がって、材木の丸太、そして加工の合板、集成材、そういったものが上がってきたのだということで、ウッドショックと言われているが、工事請負された工期の、令和3年6月から完成の令和4年2月15日の間の、前年同期に対して、そういった木材関係は大体どのくらいアップしたのか。それをまず聞く。

建築住宅課長

具体的に言うのは難しいが、設計段階と比較して最大で約4倍、平均で約2.5倍となっている。

布施委員

最大で4倍、平均で2.5倍ということで子育て世代包括支援センターの建設は木材を使って温かみのある建築にすること。プロポーザルであるジャクエツが請けた。そして今言われたように工事主体は祥洋建設だとのことだが、そういったことも加味した上での詳細設計金額が出たのではないのか。段階的に値上がりして、計画よりはアップしたからこれだけの。2400万円が全てではないと思うが、木材価格が上がったということで、そういう理解でよいのか。

建築住宅課長

アップはある程度見込んでいたが、想定以上にアップしたというのが、木材の高騰ということで説明させていただいた理由である。

布施委員

2400万円増額のうち、木材部分はどのくらいを占めるか。

建築住宅課長

2400万円の約21%、だいたい500万円が木材高騰によるものである。

布施委員

差し引きすると約1900万円のうち、残りは壁や床材の仕様変更とのことだが、壁や床材はプロポーザルのときに、実施体制とか、ジャクエツはそういった、保育園や幼稚園など実績があつて、そういったものに対して防火や耐震に対して卓

建築住宅課長

越している企業だと思うが、なぜそういうものが仕様変更になったのか。

ジャクエツは経験豊富で、幼稚園やこども園などたくさん設計しておられる。当然建築関係も詳しいので防火なども認識した設計になっている。

布施委員

このたびの残り1900万円は、私の立場で言うと、担当課からこうしてほしいと、子どもの安全性の向上などを考えて変更してほしいという依頼があり、それを受けての変更である。

担当課から変更していただきたいという理由の中で、何かきっかけがあるのか。京都の放火事件や、東京都の火災事件、いろいろあるが、人的なものいろいろあるが、そういう部分を含めて担当課の変更依頼なのか。仕様内容はどのように変わったのか。

子育て支援課長

当初、育児相談室等の壁についてはビニールクロス貼りの予定だったのだが、落ちついた空間づくり、それから子どもが直接木に触れる場所を増やすことを考え、市産材を使った壁に変更している。

床については当初ビニール床シート、あと1枚板のフローリングを予定していたが、転倒時の衝撃を吸収する複合フローリングに変更し、いずれも木育の推進と安全面向上のために変更をお願いした。

布施委員

木育の推進とのことだが、これは建設時に、議会も含めていろいろな意見で、木育が大事ではないかということで、議員からも提案があって、そのように建設工事を進めていくとの回答をもらった。途中から木育の推進のために変えたというのは、あまり計画性がないように思うのだが。何か方針転換があったのか、最初からそういったところが頭になかったような気がするのだが。

子育て支援課長

当初から木育も考えて、天然の木の肌触りや美しさを感じることができる1枚板のフローリング等の予定だった。しかし木材を使用した衝撃を吸収するフローリングなら、さらに安全性も確保できることから変更させていただいた。

布施委員

私はまだ実際を見てないので、どのようなものがどのようなになったかはわからないが、さらに木育を推進し、安全性も高めるために変更したということによろしいか。

子育て支援課長
串崎委員

おっしゃるとおりである。

2400万円の内容はある程度理解した。お聞きしたいのは木育部分。これは浜田市の業者がほとんどか。それともよその業者が入るのか。木育といってもやはり地元業者を使っただき、地域の活性化になるのだろうと思っているが、その点についてはどうなっているか。

建築住宅課長

浜田市の木材を全て使えばよかったのだが、集成材につ

串崎委員

いては浜田市の材は使えなかったので中国5県の産材を使っている。その他の材は、市産材という言い方は難しいのだが浜田市の山から取れた木材を使っている。

建築住宅課長

中国5県とのことだが、浜田市内で対応できないからそうされたのだと思われるが、できる方法もあったのでは。なぜできなかったのか。

串崎委員

集成材は木を切ってから最終的な製品になるまで4、5か月かかる。その場合、建築が遅れる可能性が十分想定されたので、浜田市の材は使わず中国5県の材を使う判断をさせていただいている。

川上委員長

内容は理解できるが、やはり早目に準備して、できる限り浜田市の業者のものを使うよう要望しておく。

ほかに。

(「なし」という声あり)

では質疑を終了する。執行部は退席されて構わない。

《 執行部退席 》

川上委員長

これから採決に入るが、議案第1号について自由討議を行うべきかどうかを委員にお伺いする。あれば自由討議の趣旨及び目的を示して提案をお願いします。

(「なし」という声あり)

それでは採決に入る。これより執行部提出の議案1件について採決を行う。

○議案第1号 工事請負契約の変更について（浜田市子育て世代包括支援センター建設に伴う建築主体工事）

本案は原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ないか。

(「異議なし」という声あり)

ご異議なしと認める。全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。以上で産業建設委員会に付託された案件の審査は終了する。

委員長報告については正副委員長に一任ということによろしいか。

(「異議なし」という声あり)

それでは委員会終了後に正副委員長で作成し、タブレット端末に議案等資料を委員長報告フォルダに入れておくので、ご確認願う。

以上で産業建設委員会を終了する。

[10 時 50 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

産業建設委員長 川 上 幾 雄